

2018 年度活動報告書

グループ名		年間活動回数	回
ふりがな			
代表者氏名	メールアドレス:		
代表者自宅住所 電話・FAX	〒	TEL:	FAX: 携帯:
担当者連絡先 〔代表者と異なる 場合のみ記入〕	担当者名() 〒	メールアドレス:	TEL: FAX: 携帯:
<input type="checkbox"/> 2018 年度活動写真貼付欄 (空きスペースに、写真についてのコメントをお願いします)			
<div style="border: 1px dashed black; padding: 20px;"> <p>2018 年度活動写真(カラー写真L版)をこの枠内に貼付してください。 写真の裏に<u>グループ番号</u>と<u>グループ名</u>を記入の上、お貼りください。 (報告書から外れる場合があります)</p> </div>			
<input type="checkbox"/> 主な活動内容			
記入者氏名 ()			

*活動の内容がわかる写真を必ず貼付してください。(返却できません)

*資料、チラシなどがあればご提出ください。

*写真は当財団の広報誌やホームページに使用させていただくことがあります。ご了承ください。

2018 年度活動のふりかえり

当財団の助成金は、市民の皆さまからお寄せいただいた賛助会費や寄付金で成り立っています。
助成金をより有効にお使いいただくために、以下の問いにお答えください。

1) 2018 年度の活動についてお聞きします。

① 当財団からの助成金は、貴グループのボランティア・市民活動にどのように役立ちましたか？
地域や対象者の変化など具体的にお書きください。

② 計画したが、できなかったことはありますか？ できなかった理由と改善策をお書きください。

2) ボランティア活動の中で気づいた課題や対象者の声(ニーズ)を、3つ教えて下さい。

- 1.
- 2.
- 3.

3) 2019 年度、特に力を入れたいことについてお書きください。

様式③

グループ NO.

2018 年度活動記録

*練習は活動回数に含まれませんので記入しないでください。また 21 回以上活動する場合は、コピーしてください。

*毎回、同じ内容で活動をする場合は、週や月単位でまとめて記入してください。

*利用者が不特定多数の場合は「不特定多数」や「およそ～人」などと、判断できるような表現で記入してください。

*別様式で活動記録を作成している場合はそのコピーも可。(A4 サイズで下記内容が記入してあること)

回数	月 日	活動場所	参加人数		実施内容等
1	/		ボランティア 利用者	人 人	
2	/		ボランティア 利用者	人 人	
3	/		ボランティア 利用者	人 人	
4	/		ボランティア 利用者	人 人	
5	/		ボランティア 利用者	人 人	
6	/		ボランティア 利用者	人 人	
7	/		ボランティア 利用者	人 人	
8	/		ボランティア 利用者	人 人	
9	/		ボランティア 利用者	人 人	
10	/		ボランティア 利用者	人 人	
11	/		ボランティア 利用者	人 人	
12	/		ボランティア 利用者	人 人	
13	/		ボランティア 利用者	人 人	
14	/		ボランティア 利用者	人 人	
15	/		ボランティア 利用者	人 人	
16	/		ボランティア 利用者	人 人	
17	/		ボランティア 利用者	人 人	
18	/		ボランティア 利用者	人 人	
19	/		ボランティア 利用者	人 人	
20	/		ボランティア 利用者	人 人	

記入者氏名 ()

様式④

グループ NO.

2018 年度ともしび財団助成金使途報告書

- *領収証（レシート可）は原本に限ります。インターネットで購入した場合も必ず領収証が必要です。領収証の宛名はグループ名でお願いします。
- *発行人が個人名となっている領収証は認められません。ただし、講師謝礼と交通費は例外とします。
- *領収証は様式⑥に貼付してください。

2018 年度ともしび財団からの助成決定額をご記入ください。



ともしび財団助成金額

円

★

【ともしび財団助成金 支出明細書】

費 目	貼付領収証 (レシート) No.	支 出 明 細	金額 (円)	費目別金額合計 (円)
①材料費 〔書籍は総額 2万円まで〕				
②事務消耗品費				
③通信費 〔通信費、 印刷製本費〕				
④学習費 〔学習費は総額 3万円まで〕				
⑤会場費				
⑥その他 〔備品は総額 5万円まで〕				
ともしび財団助成金からの支出合計				A 円

【残金がある場合のみ右記にご記入ください】 ⇒

残金

B

円

(※1)

(※1) 残金が 1,000 円以上の場合にはご返金ください。ご返金手続きについては 2019 年 5 月中旬までに案内をお送りします。なお、1,000 円未満の場合は返金不要です。2019 年 6 月以降、グループの資金としてご活用ください。

記入者氏名

()

様式⑤

グループ NO.	
----------	--

2018 年度会計報告書

※ともしび財団からの助成金額を★印の欄にご記入ください。

※様式④A の金額をともしび財団からの支出合計の A 欄に、様式④B の残金がある場合は、支出合計の残金の B 欄にご記入ください。

(1)収入の部

費 目	金 額(円)	内 訳
①ともしび財団助成金	★	ともしび財団からの助成金額
②他機関助成金		
③会費 (メンバー会費)		
④事業収入 (活動による収入) 〔 参加費、バザー収入、 グループへの謝金等 〕		
⑤寄付		
⑥その他 (委託費等)		
前年度繰越金		
合 計	C.	

(2)支出の部

費 目	金 額(円)	内 訳
ともしび財団助成金からの 支出合計	A.	←様式④A の金額 } A+B=★ ←様式④B の残金 }
残金	B.	
上記以外の支出		ともしび助成金以外での支出の内訳を記入ください。
次年度繰越金		
合 計	C.	

記入者氏名 ()

様式⑥

記入例

グループ NO.

2018 度会計報告書【領収証貼付用紙】

費目名		費目別合計金額	円
		用紙別小計金額	円

～注意事項～

- 購入品内容や単価がわかるように、明細を記入してください。
- 講師謝礼領収証は、必ず講師の住所、氏名、所属、認印をお願いします。
- 助成対象項目以外の品を同時に購入されている場合には、助成対象項目に囲みを入れてください。
領収証(レシート可)の合計額がともしび財団助成金からの支出額と異なる場合には、ともしび財団助成金からの支出額を記入してください。
- 様式④の「貼付領収証(レシート)No.」と領収証が整合できるように、領収証 No.を必ずご記入ください。

様式⑦

記入例

グループ NO.

2018 年度講座・研修報告書

※様式④2018 年度ともしび財団助成金使途報告書に【講座・研修会参加費】または【講師謝金等】を報告したグループは、この用紙にご記入ください。(総額 3 万円まで)

□メンバーが参加した講座・研修会についての報告

年 月 日	講座・研修会名	主催者名	参加人数	参加費 (人/組)
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				

□申請者(グループ)が開催した講座・研修・学習会についての報告

年 月 日	講座・研修会名	講師名 (所属)	会 場 名	参加人数	参加費 (人/組)
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					

*開催した講座・研修・学習会の参加資料 (チラシなど) がありましたら、添付してください。

様式⑧

記入例

グループ NO.

2018 年度書籍・備品購入報告書

※2018 年度ともしび財団助成金より購入した書籍・CD/DVD・楽譜のタイトルを、この用紙に記入してください。

■書籍購入リスト（総額 2 万円まで）

タイトル名	発行元（出版社名など）	購入数量	金額(円)（送料込）
購入書籍の数量 と 合計金額			円

■備品購入リスト(総額 5 万円まで)

備品名	メーカー名	金額（円）（送料込）
購入備品の合計金額		

書籍および備品は活動する上で、どのように活用されたかをお書き下さい。

記入者氏名 ()